



2020年4月22日

各位

会社名 日本航空株式会社
代表者 代表取締役社長執行役員 赤坂 祐二
(コード: 9201 東証第1部)
問合せ先 財務部長 木藤 祐一郎
(TEL 03-5460-3121 (代表))

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、2020年1月31日に公表した2020年3月期（2019年4月1日～2020年3月31日）の通期連結業績予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 通期業績予想の修正（2019年4月1日～2020年3月31日）

通期連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益 (注)
前回発表通期予想 (A)	百万円 1,486,000	百万円 140,000	百万円 145,000	百万円 93,000	円 銭 269.69
今回発表通期予想 (B)	1,411,000	100,000	102,000	53,000	154.47
増減額 (B-A)	△75,000	△40,000	△43,000	△40,000	—
増減率 (%)	△5.0	△28.6	△29.7	△43.0	—
(参考) 前期連結実績 (2019年3月期)	1,487,261	176,160	165,360	150,807	432.10

(注) 「1株当たり当期純利益」の算定上の基礎となる期中平均株式数については、前回発表通期予想では2019年12月31日時点、今回発表通期予想では2020年3月31日時点、前期連結実績では2019年3月31日時点の株式数に基づき計算しております。

2. 修正の理由

上表の通り、2020年3月期の業績予想について、通期連結売上高、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益の見通しの修正を行います。

通期連結売上高については、第4四半期に入り、新型コロナウイルス感染症が国内外に拡大するのに伴い、世界各国の入国制限や検疫強化、国内においては日本政府によるイベントの自粛要請や大型テーマパークの休園、首都圏での外出自粛要請のため、2月以降、国際線・国内線の旅客需要が急激に落ち込みました。そのため、前回発表予想額と比べて売上高は750億円の減少を見込んでおります。急激な需要の落ち込みに対し、国際線・国内線共に運休・減便・小型化の対応を行いました。

が、売上高減少をカバーするまでには至らず、通期連結営業利益は、前回発表予想額と比べて400億円の減少を見込んでおります。また、通期連結経常利益については430億円の減少、通期親会社株主に帰属する当期純利益については、400億円の減少を見込んでおります。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、実際の業績等は、様々な要素により記載の予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

なお、当社の2020年3月期通期決算発表は、2020年4月30日（木）16:00を予定しております。

以上